

日本アルコール・薬物医学会雑誌 42(5):469-477, 2007. 2007年10月	嗜癮行動障害.	正木大貴	精神神経科
心身医学 47(11):947-954, 2007 2007年11月	心療内科外来を受診した身体表現性障害患者の臨床的特徴	富永敏行	精神神経科
<u>Neuroscience Research</u> 60(2):213-218, 2008 2008年2月	Effects of rat medial prefrontal cortex lesions on olfactory serial reversal and delayed alternation tasks.	Kinoshita S	精神神経科
Neuroscience Letter 435(1):7-10, 2008 (E-Pub) 2008年2月	Correlation between anosognosia and regional cerebral blood flow in Alzheimer's disease.	Shibata K.	精神神経科
Neuroscience Letter 436(2):167-170, 2008 2008年3月	Serotonergic mediation of the antidepressant-like effect of the green leaves odor in mice.	<u>Nakatomi Y</u>	精神神経科
International Society of Magnetic Resonance in Medicine (2007年5月22日)	Multi-tensor tractography enables better depiction of motor pathways	山田 惠	放射線科
Annual Meeting of Cardiovascular and Interventional Radiological Society of Europe (2007年7月3日)	Prophylactic implantation of inferior vena cava filter during interventional radiological treatment for deep venous thrombosis of the lower extremity	山上 卓士	放射線科
Annual Meeting of Cardiovascular and Interventional Radiological Society of Europe (2007年7月3日)	Usage of pull-through technique at the time of port-catheter implantation in cases with celiac arterial stenosis or tortuosity	吉松 梨香	放射線科

the 93 <sup>rd</sup> Scientific Assembly and Annual Meeting of The Radiological Society of North America (2007年10月17日)	Development of New Enhanced CT Reconstruction Kernel for 3D CT Angiography	伊藤 博敏	放射線科
End-of-Life Communication in the ICU (2007年11月30日)	A Global Perspective.	橋本 悟	麻酔科
Crit Care Med 35 (2007年)	Effects of controlled perioperative antimicrobial prophylaxis on infectious outcomes in pediatric cardiac surgery	加藤 祐子	麻酔科
J Thromb Haemost. 5 (4) (2007年)	Increased platelet, leukocyte, and endothelial cell activity are associated with increased coagulability in patients after total knee arthroplasty	影山 京子	麻酔科
Dis Esophagus 20 (6) (2007年)	Neutrophil elastase inhibitor improves postoperative clinical courses after thoracic esophagectomy	橋本 悟	麻酔科
第 27 回日本臨床麻 酔学会 (2007年10月25日)	頸椎癒合症患者における全身麻酔	村瀬百子	麻酔科
第 27 回日本臨床麻 酔学会 (2007年10月25日)	周術期の $\beta$ -blocker 投与中断が心臓手術急性 期の不整脈発症にあたえる影響	三浦 真由美	麻酔科
第 27 回日本臨床麻 酔学会 (2007年10月25日)	PCA によるフェンタニル皮下投与は心臓手術後 の離床を促進する	和泉勇太	麻酔科
第 27 回日本臨床麻 酔学会 (2007年10月25日)	長時間手術後に横紋筋融解症を発症した一症例	有吉 多恵	麻酔科
Anesthesia & Analgesia 106 (3) (発表年: 2008年)	Perineural cyst as a rare cause of L5 radiculopathy.	高取 真由美	麻酔科
Journal of Oral Tissue Engineering vol. 5 (2007年9月30日)	Usefulness for a cultured human oral epithelial cell sheet on human amniotic membrane following removal of minor salivary gland tumor surgery	山本俊郎	歯科

日本歯科保存学雑誌 第50巻 (2007年6月30日)	神経芽細胞腫における化学療法と歯の形成障害について	山本俊郎	歯科
Ann Hematol. vol. 86 (2007年1月18日)	Hyperleukocytosis in patients with leukemic follicular lymphoma	Inaba T., Fujita N.	臨床検査部
Int J Hematol. vol. 85 (2007年4月)	Acute myeloid leukemia-cuplike: characteristic staining pattern	Inaba T	臨床検査部
Int J Hematol. vol. 85 (2007年11月)	CD20- and CD56-positive T-cell large cell granular lymphocyte leukemia in a human T-cell leukemia virus type 1 carrier	Inaba T	臨床検査部
Circ J. vol 71 (2007年12月)	Randomized evaluation of atorvastatin in patients with coronary heart disease ? a serial intravascular ultrasound study -	Yamada T	臨床検査部

計 169件

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 木下 茂
管理担当者氏名	事務部長 石橋 通

	保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん 手術記録、看護記録、検査所見記録 エックス線写真、紹介状、退院した 患者に係る入院期間中の診療経過の 要約及び入院診療計画書	カルテ庫 各診療科外来 病棟 調剤室 フィルム庫	手術記録、看護記録、検査所見記録、 紹介状、退院した患者に係る入院期間中 の診療経過の要約等は、カルテに添付し て整理している。 カルテについては、診療情報管理室に よる保管・管理体制のもと運用しており 、うち、通院・入院中のアクティブカル テについては各診療科の外来・病棟にお いて保管している。 また、処方箋は調剤室に保管しエック ス線写真はフィルム庫に保管している。 なお、平成20年1月から電子カルテ システムを導入し、順次データ管理を進 めている。
病院の管 理及び運 営に関す る諸記録	従業者数を明らかにする帳 簿	管理課
	高度の医療の提供の実績	医事収納課
	高度の医療技術の開発及び 評価の実績	病院管理課
	高度の医療の研修の実績	病院管理課
	閲覧実績	病院管理課
	紹介患者に対する医療提供 の実績	医事収納課
	入院患者数、外来患者及び 調剤の数を明らかにする帳 簿	病院管理課 薬剤部
確規 保則 の第 9 状 況 条 の 2 3 及 び 第 1 条 の 1 1 各 号 に 掲 げ る 体 制	専任の医療に係る安 全管理を行う者の配置 状況	医療安全管理部
	専任の院内感染対策 を行う者の配置状況	感染対策部
	医療に係る安全管理 を行う部門の設置状況	医療安全管理部
	当該病院内に患者か らの安全管理に係る相 談に適切に応じる体制 の確保状況	医事収納課
	医療に係る安全管理 のための指針の整備状 況	医療安全管理部
	医療に係る安全管理 のための委員会の開催 状況	医療安全管理部
	医療に係る安全管理 のための職員研修の実 施状況	医療安全管理部
	医療機関内における 事故報告等の医療に係 る安全の確保を目的と した改善のための方策 の状況	医療安全管理部

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の11各号に掲げる体制確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	感染対策部
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染対策部
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染対策部
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染対策部
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療機器管理部
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療機器管理部
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療機器管理部
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療機器管理部 医療安全管理部		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院管理課長 土屋 泉
閲覧担当者氏名	病院管理課副課長 中内 章
閲覧の求めに応じる場所	病院管理課総務調整担当

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延 0 件
閲覧者別	医師	延 件
	歯科医師	延 件
	国	延 件
	地方公共団体	延 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	55.7%	算定期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		12,278人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		13,715人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		590人
	D: 初診の患者の数		34,018人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

規則第9条の23及び第1条の11各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (1名)・無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (1名)・無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
【所属職員】 専任 ( 1 ) 名 兼任 ( 7 ) 名 【活動の主な内容】 ○医療事故報告・インシデントに係る報告書の管理 ○医療事故報告・インシデントの発生原因の調査・分析 ○安全対策の実施状況及び医療事故発生時の対応状況についての調査・指導 ○安全管理のための教育・研修 ○安全対策の推進	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
【指針の主な内容】 ○安全管理のための基本的な考え方                      ○安全管理のための組織 ○職員の教育・研修及び啓発について                      ○患者相談窓口 ○医療事故発生時の対応                                      ○閲覧について ○インシデント報告制度について	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
【活動の主な内容】 ○安全管理のための指針の策定及び変更に関する事 ○発生した医療事故・インシデントの調査分析並びに再発防止策の立案及び実施に関する事 ○安全管理のための教育・研修に関する事 ○その他医療に係る安全対策に関する事	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 8 回
【研修の主な内容】 ○医療事故防止について                                      ○コミュニケーションエラー ○重大事態発生時対応のポイント                              ○リスクマネジメントについて	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・医療機関内における事故報告等の整備 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有・無 ) ・その他の改善のための方策の主な内容： ○医療安全のための院内調査ラウンド。 ○インシデント事例や教訓を掲載した「医療安全管理部レター」を発行し、インシデント事例の共有、注意喚起を行なっている。 ○インシデント、アクシデント事例を「医療安全管理部ファイル」で供覧し、職員への周知を図っている。 ○人工呼吸器のリスク管理のため、チームで院内ラウンドを実施。	

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>【指針の主な内容】</p> <p>院内感染対策に関する基本的考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・院内感染対策のための委員会その他の当該病院等の組織に関する基本的事項</li> <li>・院内感染対策のための従業者に対する研修に関する基本方針</li> <li>・感染症の発生状況の報告に関する基本方針</li> <li>・院内感染発生時の対応に関する基本方針</li> <li>・患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針</li> </ul>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 13 回
<p>【活動の主な内容】</p> <p>感染症発生状況報告（対応状況も含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MRSA等耐性菌の発生状況報告（対応状況も含む）</li> <li>・抗MRSA薬等の使用状況報告（適正使用に関する指導状況も含む）</li> <li>・その他院内感染対策の推進に関する方策の検討</li> </ul>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 5 回
<p>【研修の主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇感染予防対策研修会基礎コース 内容：標準予防策・感染経路別対策・感染対策に必要な病院設計の知識・感染対策に必要な微生物学・細菌検査・カテーテル管理・消毒剤の知識・創傷管理・菌血症の知識・その他（ケーススタディ）</li> <li>◇感染症から感染制御へ（感染制御概論：講師 阪大病院感染制御部部长 朝野和典先生）</li> <li>◇手術部位感染サーベイランス（講師：国立感染症研究所主任研究官 森兼啓太先生）</li> </ul>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院における発生状況の報告等の整備 （有・無）</li> <li>・その他の改善のための方策の主な内容： 医師部門に「感染対策推進医師」を、看護部門に「感染委員」をそれぞれ設置し、感染症情報やその対応について、院内主要会議でのアナウンスや電子メール配信等の手段により随時周知徹底を図っている。</li> </ul>	